

ノーサイ北海道 苫前事務所 L E D 照明化 改修工事

I 工事概要及び範囲

1. 工事場所 苫前郡苫前町旭40番地の9
2. 建物概要

名称	構造種別	数量	単位	備考
苫前南部家診療所	木造 2階建	1	式	

3. 工事種目 *該当は●印とする。

名称	新設	改修	備考
電灯設備	○一式	●一式	
動力設備	○一式	○一式	
幹線設備	○一式	○一式	
変圧設備	○一式	○一式	
静止形電源設備	○一式	○一式	
自家発電設備	○一式	○一式	
電路配線設備	○一式	○一式	
構内配電設備	○一式	○一式	
インターホン設備	○一式	○一式	
テレビ共同受信設備	○一式	○一式	
電気時計設備	○一式	○一式	
表示設備	○一式	○一式	
火災報知設備	○一式	○一式	
自動閉鎖設備	○一式	○一式	
避難設備	○一式	○一式	
電気配線設備	○一式	○一式	
消火器設備	○一式	○一式	
構内配電線路	○一式	○一式	
構内通信線路	○一式	○一式	

4. 施工区分

工種	建築	電気	暖房	衛生	備考
躯体の設備配管用のスリーブ、箱等及びモルタル等の充填		●	○	○	
上記の補強	○				
設備機器用天井、床下地の開口補強及び仕上材の切込	○				埋込電灯、スピーカー、ファン等
ルーフドレイン排水金物及び配管			○		補強は建築
設備用天井、床点検口	○				
防火戸用煙感知器自動閉鎖装置		○			
設備用機械基礎	○	○	○	○	
設備機器用壁下地開口補強	○				
設備機器用壁仕上材の切込		○	○	○	

5. 指定部分工事.....(1) 工事範囲 別図による
- (2) 指定工期 契約日より 平成 年 月 日迄
6. 別途工事

II 工事仕様

1. 共通仕様 図面および特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備工事共通仕様書、同標準図の最新版による。

2. 特記仕様 *該当は●印とする。

種目	項目	特記事項
●一般共通事項	使用機材	使用する機材は「北海道住宅都市部営繕定設備課 最新版設備機材等指定名簿」による。
	造資材の優先使用	本工事に使用する主要資材は、造資材を優先的に使用するよう努める。
	特別な材料の工法	設計図書等に指定されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。
	工事写真	工程及び完成写真は、北海道住宅都市部営繕室監修、営繕工事記録写真撮影要領（平成年月）による。
	工事用動力水等諸手続	本工事に必要な工事用動力、照明、排水費は請負者の負担とする。
	工事現場の安全衛生管理	本工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、請負者が代行し速やかに行う。
	交通安全管理	請負者は、共通仕様書第1編1.2.4によるほか特に下記に留意し、工事現場の事故防止に努める。 (1) 労働者の安全衛生教育の徹底 (2) 工事現場の安全パトロールの励行 (3) 建設機器等全ての危害防止処置の徹底
	交通安全管理	請負者は、工事の施工中交通事故防止のため交通安全管理に努め、下記事項を遵守する。 (1) 監督員に当たり、できるだけ速やかに工事の施工中の交通安全管理計画を策定し、監督員に提出する。なお計画策定に当たり資材搬入・搬出経路、点検箇所、その他車両に係る安全対策等について道路管理者及び所轄警察署等と十分な事前協議を行う。以後も常に連絡を密にとりながら適切な処理を講じるものとする。 (2) 常に下請業者も含めて工事施工中の交通安全管理状況の把握に努め管理状況を適宜監督員に報告する。 (3) 工事に関連して交通事故（軽微なものは除く）が発生したときは速やかに監督員に報告する。 (4) 運送には、道法業者を選定するなどして過積荷又は過積荷に伴う交通事故防止に努める。 (5) 地域の社団法人北海道タンパカー協会加入車両を優先使用する。
	完成図の提出	工事が完了した時は下記により完成図を作成し監督員に提出する。詳しくは監督員の指示による。 ○設計原図の隣面複写図（位置図・配置図・平面図）ハツ折（○1、●3）部 ○第2原図（マイラー仕上げ）A3版（50%縮小）≒300片面フィルム 1部 ○設計原図の隣面複写図の製本と、施工図の隣面複写図の製本したもの 各1部 ○各種工事施工図製本
	保全に関する資料等の提出	(1) 保守に関する指導案内書（機器取扱説明書を含む。） 各設備の機能が十分発揮できるよう主要機器を含めた装置の取扱い説明及び保守についての事項を記載したものとする。 (2) 機器性能試験成績表 各機器の性能、動作試験等を記載したものとする。 (3) 官公署届出書類

災害及び公害の防止

発生材の処理

産業廃棄物の処理

自主施工期間の施工条件

季節労働者などの雇用

下請業者等への支払いの適正化

火災保険等

現場環境改善

工事標識

断熱処理

電気工作物の種類

試運転調整その他

参考図

配分電線 ●市販品

位置ボックス

結露防止

プレート

呼び線

配管の塗装

電線管

電線及ケーブル

ケーブルラック

接地極

標識シート

接地極埋設

ケーブル埋設標識

引込柱

土工

吊ボルト

その他

電気方式

施工範囲

タンブラスイッチ

コンセント

フロアアコンセント

照明器具の吊ボルト

蛍光灯・安定器

電気方式

施工範囲

電気方式

施工範囲

電気方式

施工範囲

電気方式

施工範囲

請負者は、特に下記事項を守らなければならない。
(1) 第三者に災害を及ぼしてはならない。
(2) 公害防止に努める。
(3) 善良な管理者の注意をもってしても、災害又は公害の発生のおそれがある場合の処置については、監督員と協議する。
○引き渡しを要する場合、引き渡しを要する範囲は下記により、監督員の指示する方法及び位置に堆積・整理し所定の発生材報告により監督員に報告する。
引き渡しを要する範囲
○再生資源の活用を図るものは、構内において分別を行い、所定の再生資源化処理施設等に搬入を行った後、調書を監督員に提出する。
○引き渡しを要しない場合は、すべて構内に搬出し再生資源の活用促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令等に従い適切に処理し、監督員に報告する。
(1) 建設廃棄物の処理は下記の通りとするほか「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令に従い適切に処理する。
建設廃棄物の種類ごとに選別（○選別する。○選別しない。）
○汚でい 建設廃材 ○金属くず ○廃木材 ○廃プラスチック類
種類 運搬距離 約 km 場所
種類 運搬距離 約 km 場所
(2) 建設廃棄物の収集・運搬は産業廃棄物処理業の許可を受けたものとする。
自主施工期間中は低温施工により品質管理上支障の起こす恐れのない工種については、これを積極的に活用できる。但し支障の起こす恐れのある下記の工種については、工法等を監督員と十分協議の上、施工できる。
コンクリート、屋外防水、タイル、左官、塗装、緑化工事、その他これに類する工事。
工事施工に際しては職業安定機関と密接な連携を図り季節労働者などの雇用拡大に努める。
下請業者及び資材業者に対する支払いについては現金払いとし、止むを得ず手形払いとするときは、当該手形期間を短くするように努める。
着工から完成引渡までの間を契約金額に相当する保険に加入するものとする。
魅力ある建設工事を推進するため、工事現場の環境改善に努める。
請負者は、着工後すみやかに工事標識を掲示する
外壁部分のボックスには気密ボックス使用とする

●一般用 ○自家用

この工事に必要な試運転調整費および諸手続などの費用はすべて請負者の負担とする。
図中参考図の寸法は概略寸法とする。
○設備課仕様 ●市販品
共通仕様書の使用区分による。
外部に面する部分等に取付ける壁、位置ボックス等は裏面を断熱処理する。
○新金属製 ●樹脂製 ○ステンレス製
フロアボックスに取付けるものは水平調整型プレートとする。（○砲金製 ○アルミ製）
全ての空パイプにはビニール被覆鉄線を入れておくものとする。
露出配管及び見え掛り部分の塗装は、調合ペイント（指定色）2回塗装仕上げとする。
床下ビット内配管はエッチングプライマーを行ない鉛丹及び止めペイント2回塗装仕上げとする。
●薄鋼 ●ねじなし ●合成樹脂管とう管（○OP管を除く） ○厚鋼
○エコ電線 ●一般電線
○ZM ○Z3S ○ZT ○AL
避雷針・第1種・第2種・特別第3種の接地は銅板（900×900×1.5t）とする。
上記以外の接地は銅又は銅覆鋼製接地棒（1,000mm以上）とする。
尚、接地棒の埋設深さは共通仕様書によるほか、凍結深度以上とする。
2倍以上重ね合わせて、2m位の間隔で物件の名称、電圧及び埋設年を表示する。
黄銅板製又はステンレス板製（140H×90W×1.0t）とし、文字は刻記とし腐蝕加工とする。
○黄銅板製又はステンレス板製（75H×100W×1.0t）とし、文字は刻記とし腐蝕加工とする。
ケーブル外径の1.5倍以上を有する内径のPLPで保護する。
残土処分 ○構内敷ならし ○構内指示場所に堆積 ○構外搬出（ km）
埋戻し ○根伏土充満 ○切込砂利 ○山砂山砂
埋戻し300mm毎に突き固めること。
標識シートは2倍長以上重ね合わせて物件の名称電圧及び埋設年を表示する。
床下ビット（9mm ○ビニル被覆 ○ステンレス）
天井内（9mm 寸切ボルト）
但しケーブルラック等（600W以上）は12mmとする。床下ビット（○ビニル被覆 ○ステンレス）（○寸切ボルト）
断熱処理箇所に使用するインサートは断熱インサートとする。
ハンドホールに使用する鉄ふたには溝型流し込みで用途名を表示し簡易防水形とする。

単相 2線式（●100V ●200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

●大角用形 ●ワイド形

●大角用形 ○単一形 ○プラグ付 ○特殊コンセントは表示付とする

○スライディング形 ●アツ形 ○ステージ用（アルミ合金鋼物製）○その他（ ）

蛍光灯器具40W×1灯用及び20W×2灯用以上の取付は吊りボルト（φ9mm以上）2本以上を用いて、構造体から支持する。

蛍光灯安定器の回路方式は下記による。
(1) 環形ランプ又はツインランプ及び15W以下のランプ（FOL、FL）のランプ
(2) 防雨形、防湿形の20W以下のランプ及びホームライトグロースタータ式、低力率
(3) 20W及び30Wのランプグロースタータ式、高力率
(4) 高効率ランプ（HF型）インバータスタータ式
(5) 上記以外の場合ラビットスタータ式、高力率
○省電力安定器 ○低消費電力形蛍光灯ランプ（但し、非暖房室は除く）○インバータ型

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

●3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

●配管 ●配線 ●器具付

別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。

電灯 ●単相 3線式200/100V 50Hz ○単相 2線式（○100V○200V）50Hz

動力 ●3相 3線式200V 50Hz

●配管 ●配線 ○その他

配電盤型式
変圧器
主断器
地絡保護
力率改善

○キュービクル式（○屋内型 ○屋外型）
○油入（低損失形） ○乾式 ○モールド型 ○その他（ ）
○OB形（しゃ断電流 kA） ○BE-S形
○方向性 ○無方向性
○低圧（○自動 ○手動） ○高圧（○自動 ○手動）

直流電源装置
交流無停電電源装置

○減液警報付 ○鉛蓄電池（○ベント形 ○シール形）
○アルカリ蓄電池（○ベント形 ○シール形）
○銀鋅型 ○可搬型 ○減液警報付
○鉛蓄電池（○ベント形 ○シール形）
○アルカリ蓄電池（○ベント形 ○シール形）
○停電補償時間 分

認定基準
原動機
冷却方式
その他

○（社）日本内燃力発電設備協会認定品（長時間形）
○ディーゼル機関 ○ガスタービン
○水冷式 ○ラジエーター式
燃料（○軽油 ○A重油）

施工範囲
電話機

○配管 ○配線 ○器具付
○一般形（○デジタル式 ○アナログ式）
○多機能形（○デジタル式 ○アナログ式） ○停電用
○電圧計 ○モジュラージャック ○ノズル
○停電検知装置

電子交換機
容量
本配線装置
電源装置

○分散中継台式 ○中継台式 ○ボタン電話主装置
○局線容量 /実装 ○内線容量 /実装
○自立形 ○壁掛形 ○交換機一体形
○別置形 ○交換機一体形

施工範囲
アンテナ
その他

○配管 ○配線 ○器具付
○卓上形 ○デスク形 ○ラック形 ○壁掛形
○スピーカ組込形 ○壁埋込形
消防法による非常警報設備と（○する ○しない）

施工範囲
機器種別

○配管 ○配線 ○器具付
○分散中継台式 ○中継台式 ○ボタン電話主装置 回路
○親子式 ○相互式
○送受話器式 ○高声式
○電甲形 ○モジュラージャック ○ノズル ○裏ボックス処理

施工範囲
増幅器
テレビ接続用整合器
分配・分枝・混合器

○配管 ○配線 ○器具付
○BL規格 ○一般品 ○BS対応型 ○CATV対応型
○BL規格 ○双方対応型 ○BS対応型 ○Fプラグ付
○BL規格（BS対応型） ○CATV対応型

施工範囲
親時計
子時計

○配管 ○配線 ○器具付
○壁掛形 ○ラック形 ○自立形
○露出形 ○半埋込形 ○埋込形 ○丸形 ○角形 ○スピーカ組込形

施工範囲
受感知器

○配管 ○配線 ○器具付
○壁掛形 ○ラック形 ○自立形
○露出形 ○半埋込形 ○埋込形 ○丸形 ○角形 ○スピーカ組込形

施工範囲
受感知器

○配管 ○配線 ○器具付
○壁掛形 ○ラック形 ○自立形
○露出形 ○半埋込形 ○埋込形 ○丸形 ○角形 ○スピーカ組込形

施工範囲
受感知器

○配管 ○配線 ○器具付
○壁掛形 ○ラック形 ○自立形
○露出形 ○半埋込形 ○埋込形 ○丸形 ○角形 ○スピーカ組込形

施工範囲
受感知器

○配管 ○配線 ○器具付
○壁掛形 ○ラック形 ○自立形
○露出形 ○半埋込形 ○埋込形 ○丸形 ○角形 ○スピーカ組込形

避雷設備

電気方式
施工方法
ケーブル埋設材料
電線・ケーブル
点滅方式

○単相 2線式（○100V○200V） 50Hz 施工時電圧確認の事。
○架空配線式 ○地中配線式
○PLP ○FEP ○適心力鉄筋コンクリート管
○CV ○CMVZY
○自動式（○自動点滅器 ○タイマー） ○手動式
○灯具は、既設品を整備し再使用。

電気方式
施工方法
ケーブル埋設材料
電線・ケーブル
点滅方式

●高圧3相 3線式 6kV 50Hz ●低圧3相 3線式 200V 50Hz
●低圧単相 3線式 200/100V 50Hz ○低圧単相 2線式 100V 50Hz
●架空配線式 ●地中配線式
○直埋式 ●管溝式
○PLP ●FEP ○適心力鉄筋コンクリート管
●コンクリート柱 ○鋼管柱
7.2kV 200A全閉形 ●過電流ロック付 ●地絡保護装置付
○一般形 ○耐塩形 ○重耐塩形

電力会社規格による。（管理者名記入）
○高圧用（120'×900'） ○低圧用（100'×600'）の頂部に矢印（赤）を刻印したもの（材質はコンクリート製） ○鉄製（舗装面用）
○22' ○35'
北海道電力（株）の外線工事要領に準ずる。

施工方法
ケーブル埋設材料
ケーブル標識

○架空配線式 ○地中配線式
○コンクリート柱 ○鋼管柱
○PLP ○FEP ○適心力鉄筋コンクリート管
○通信用（100'×600'）の頂部に方向矢印（黄）を刻印したもの（材質はコンクリート製）
○鉄製（舗装面用）

消火器設備

火災報知設備図参照

III 機器取付高さ

名称	測定	取付高(mm)
電灯	地上～窓中心	1,800～2,900
電灯	地上～中心	1,800
電灯	地上～中心	1,500(上端1,900以下)
電灯	地上～中心	500
電灯	地上～中心	200
電灯	地上～中心	150
電灯	地上～中心	800～1,300
電灯	地上～中心	2,100～2,500
電灯	地上～中心	2,500
電灯	地上～中心	150
電灯	地上～中心	1,500(上端1,900以下)
電灯	地上～中心	1,500
電灯	地上～中心	1,300
電灯	地上～中心	500
電灯	地上～中心	2,000
電灯	地上～中心	500
電灯	地上～中心	200
電灯	地上～中心	1,500(上端1,900以下)
電灯	地上～中心	2,300
電灯	地上～中心	2,300
電灯	地上～中心	1,150
電灯	地上～中心	1,150
電灯	地上～中心	200
電灯	地上～中心	1,900
電灯	地上～中心	500
電灯	地上～中心	200
電灯	地上～中心	1,900
電灯	地上～中心	1,500
電灯	地上～中心	1,300
電灯	地上～中心	1,300
電灯	地上～中心	2,300

IV 図示記号

特記な図示記号は、国土交通省大臣官庁官庁営繕課監修「電気設備工事標準図」最新版による。	
※防火上主要な間仕切壁貫通配線・PF管配管、防災評定品を使用し防火上主要な間仕切り壁貫通処理を行う事。	
電気設備貫通全共通	防火上主要な間仕切り壁貫通処理 国土交通省大臣認定 PS060WL-0575